



青森県感染症発生情報 (2017年第51週)

I 第51週の発生動向 (2017/12/18~2017/12/24)

1. 流行性耳下腺炎については、三戸地方十八戸市保健所管内で**注意報**が発令されました。県全体の報告数の9割近くを三戸地方十八戸市保健所管内からの報告が占めていますので、今後の発生動向に注意が必要です。
2. インフルエンザについては、県全体の定点当たり報告数が前週の2.94から4.40に増加しました。特に三戸地方十八戸市保健所管内で前週の4.47から9.20に増加し、注意報レベルの基準値(10)に近づいていますので注意が必要です。
3. 手足口病については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多く、特に弘前保健所管内の定点当たり報告数が他保健所管内より多い状態ですので注意が必要です。

II 第51週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方保健所+青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方保健所+十八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減	
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		
小児科	インフルエンザ	95	7.31	19	1.27	138	9.20	19	2.71	11	1.22	4	0.67	286	4.40	95	
小児科	RSウイルス感染症	2	0.25	1	0.11	5	0.50	17	3.40			4	1.00	29	0.69	-1	
	咽頭結膜熱	1	0.13	4	0.44	8	0.80	6	1.20	4	0.67	6	1.50	29	0.69	7	
	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	12	1.50	13	1.44	14	1.40	16	3.20	10	1.67	4	1.00	69	1.64	-30	
	感染性胃腸炎	25	3.13	19	2.11	44	4.40	29	5.80	20	3.33			137	3.26	-16	
	水痘	14	1.75	15	1.67	6	0.60	4	0.80	1	0.17			40	0.95	10	
	手足口病	11	1.38	33	3.67	7	0.70			6	1.00			57	1.36	-26	
	伝染性紅斑	3	0.38											3	0.07	3	
	突発性発しん	4	0.50	4	0.44	3	0.30	3	0.60	2	0.33	1	0.25	17	0.40	-3	
	百日咳																0
	ヘルパンギーナ	4	0.50	1	0.11			5	1.00					10	0.24	-3	
流行性耳下腺炎			1	0.11	34	3.40			4	0.67			39	0.93	8		
眼科	急性出血性結膜炎															-1	
	流行性角結膜炎	3	1.50			3	1.50			1	0.50			7	0.64	6	
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0	
	クラミジア肺炎															0	
	細菌性髄膜炎															0	
	マイコプラズマ肺炎					4	4.00			1	1.00	4	4.00	9	1.50	1	
	無菌性髄膜炎															0	

は警報、 は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

感染症の窓

風しんと百日咳の届出について

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(感染症法)施行規則が一部改正され、平成30年1月1日から施行されます。改正の概要は、下表のとおりです。

	改正の概要	改正の趣旨
風しん	全数把握対象疾患の五類感染症「風しん」は、医師が都道府県知事に対して、患者の年齢・性別等を7日以内に届け出る感染症から、患者の氏名・住所等を 直ちに 届け出る感染症となります。	風しんに関する特定感染症予防指針に基づき、平成32年度までに排除状態を達成するために、発生例を直ちに把握する必要があります。
百日咳	五類感染症「百日咳」が定点把握対象疾患から 全数把握対象疾患 (医師が都道府県知事に対して、患者の年齢・性別等を7日以内に届け出る五類感染症)となります。	現制度では小児科定点把握対象疾患として指定医療機関から届けられています。成人を含む百日咳患者の発生動向が適時かつ正確に把握できず、対応に遅延が生じる可能性があります。感染源となりうる成人を含む百日咳患者はワクチン未接種の乳児を重症化させる可能性があるため、正確に発生動向を把握する必要があります。

○詳しい情報はこちらをご覧ください

☞ [感染症法に基づく医師の届出のお願い\(厚生労働省\)](#)

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/kekkaku-kansenshou11/01.html

Ⅲ 全数把握対象疾患

・結核（二類全数把握対象疾患）：青森市1人、八戸市3人、むつ1人

(2017年計:290人)

Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

Ⅴ 県内インフルエンザ情報（2017年第44週～2017年第51週）

・第51週の患者報告数は286人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは282人【A型：147人、B型：135人】でした。

保健所管内別報告数（人）

週	44	45	46	47	48	49	50	51
保健所名								
東地方+青森市	6	3	11	20	35	46	77	95
弘前	1	6	23	19	22	14	19	19
三戸地方+八戸市	2	3	5	4	8	29	67	138
五所川原				1	5	11	18	19
上十三	1	3		2	5	9	8	11
むつ						4	2	4
合計	10	15	39	46	75	113	191	286

A型（迅速診断キットによる型別）(人)

週	44	45	46	47	48	49	50	51
保健所名								
東地方+青森市	6	3	6	19	32	44	72	82
弘前	1	6	23	19	18	10	9	9
三戸地方+八戸市		2	3	1	4	13	16	36
五所川原				1	4	7	18	14
上十三		3		1	4	5	5	3
むつ						4	1	3
合計	7	14	32	41	62	83	121	147

B型（迅速診断キットによる型別）(人)

週	44	45	46	47	48	49	50	51
保健所名								
東地方+青森市						1	1	10
弘前					4	4	10	10
三戸地方+八戸市	2	1	2	3	4	16	51	101
五所川原					1	4		5
上十三	1			1	1	4	3	8
むつ							1	1
合計	3	1	2	4	10	29	66	135

年齢区分別(人)

週	44	45	46	47	48	49	50	51
～5ヶ月							1	2
～11ヶ月		1	2			2	2	5
1歳			4	4	5	1	12	7
2歳			1	1	7	5	6	9
3歳			2	4	8	4	8	5
4歳			2	5	4	8	9	13
5歳		2	3	7	8	11	14	6
6歳	1		2	6	5	13	15	13
7歳	1	1	4	5	5	7	24	18
8歳	2	2	6		3	4	18	31
9歳	1	1	1		5	4	7	14
10～14歳	3	3	3	2	7	18	25	78
15～19歳			1	1	2	4	9	22
20～29歳	1		1		2	2	4	5
30～39歳		1	1	3	4	4	8	11
40～49歳			1	5	4	6	12	15
50～59歳	1	3	1		3	9	3	10
60～69歳		1	2	1		6	9	8
70～79歳			1	2		1	1	7
80歳以上			1		3	4	4	7

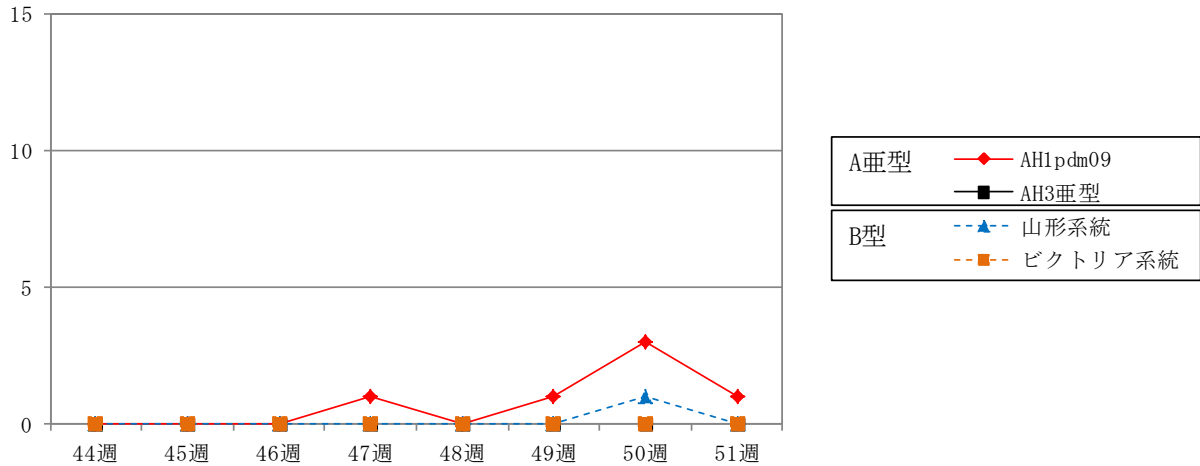
VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）

インフルエンザウイルス		2017								直近5週間 合計	2017/2018 シーズン 合計
		44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週		
提出検体数		0	0	0	4	0	1	4	1	10	11
検出 状況	A型	AH1pdm09			1		1	3	1	6	7
		AH3型								0	0
	B型	山形系統						1		1	1
		ビクトリア系統								0	0
合計		0	0	0	1	0	1	4	1	7	8

注1) 2017/2018シーズンは2017年第36週（9/4～9/10）～2018年第35週（8/27～9/2）

注2) 提出検体数に（ ）がある場合は、提出された検体のうち、現在検査中の検体数

件数 インフルエンザウイルス検出状況



VII 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2017年第48週～2017年第51週）

週	期 間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
48	H29.11.27 ~ H29.12.3						
49	H29.12.4 ~ H29.12.10	薬剤耐性アシネト バクター感染症1人		後天性免疫不全症 候群1人 梅毒1人			
50	H29.12.11 ~ H29.12.17		梅毒1人			侵襲性肺炎球菌感 染症1人	
51	H29.12.18 ~ H29.12.24						

VIII 結核(二類全数把握対象疾患)（2017年第48週～2017年第51週）

(人)

週	期 間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
48	H29.11.27 ~ H29.12.3		2	1	1		
49	H29.12.4 ~ H29.12.10	2	2	2	1		
50	H29.12.11 ~ H29.12.17	6	2	6	1		
51	H29.12.18 ~ H29.12.24	1		3			1

Ⅸ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2017年第1週～2017年第50週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	オウム病
累積報告数	21885	7	139	3862	37	14	298	264	26	13

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	回帰熱	コクシジオイデス症	ジカウイルス感染症	重症熱性血小板減少症候群	ダニ媒介脳炎	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎
累積報告数	8	2	5	90	2	5	388	243	332	3

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類
疾病名	ブルセラ症	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症
累積報告数	2	4	60	19	1	1682	46	1033	279	1581

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）
累積報告数	649	19	190	539	1320	58	349	23	3008	299

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	5534	128	124	77	87	188	27

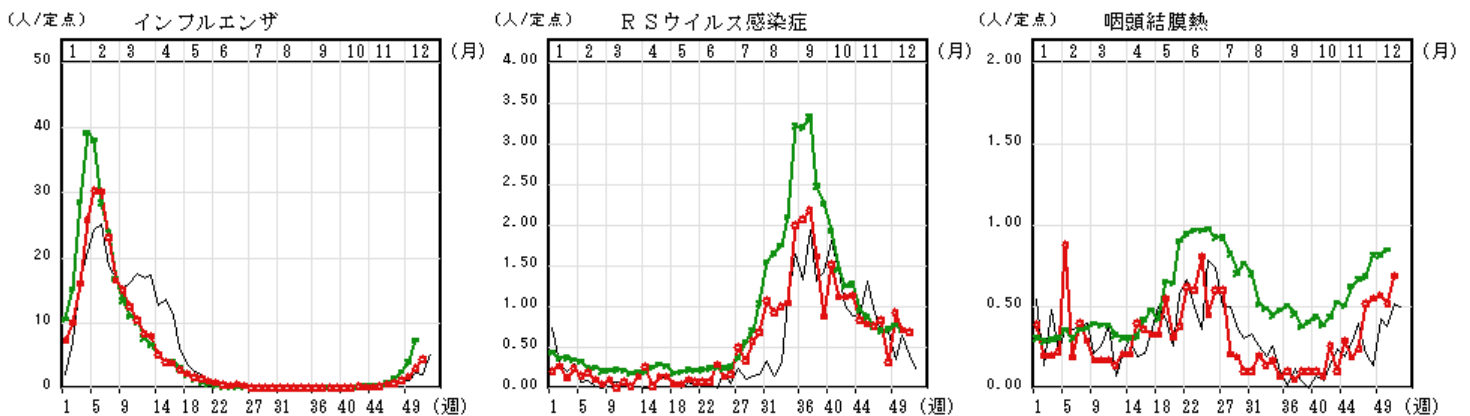
青森県（2017年第1週～2017年第51週までの累計）

分類	二類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	つつが虫病	デング熱	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	クロイツフェルト・ヤコブ病
累積報告数	290	31	8	2	15	1	10	6	17	1

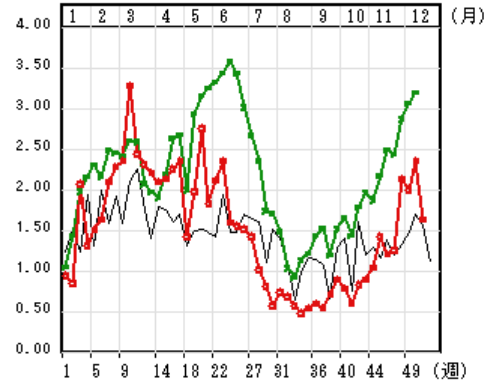
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	破傷風	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	2	6	2	11	3	61	2	1

Ⅹ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2017年第51週、ただし全国は前週）

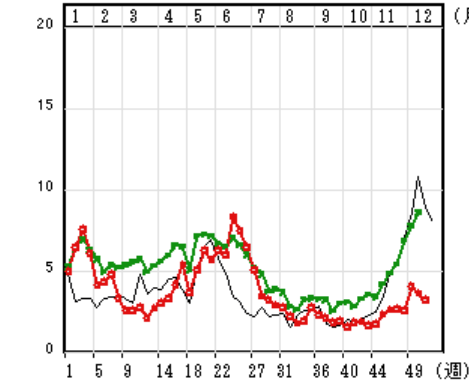
グラフの説明 ○—○は2017年青森県、——は2016年青森県、×——×は2017年全国



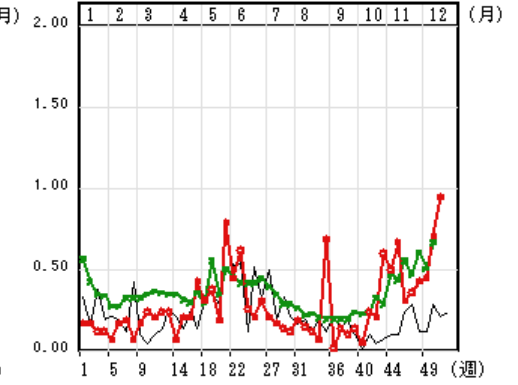
(人/定点) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



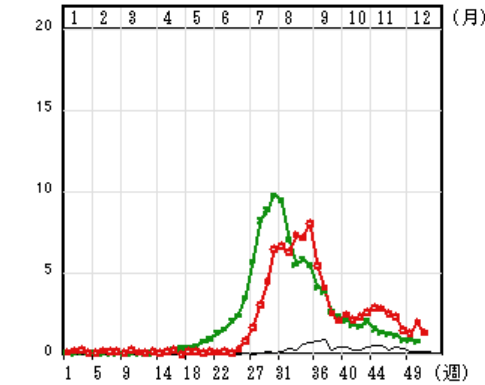
(人/定点) 感染性胃腸炎



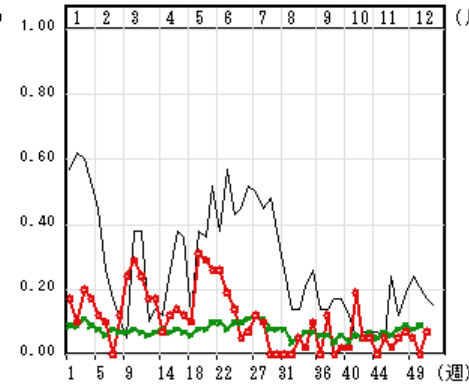
(人/定点) 水痘



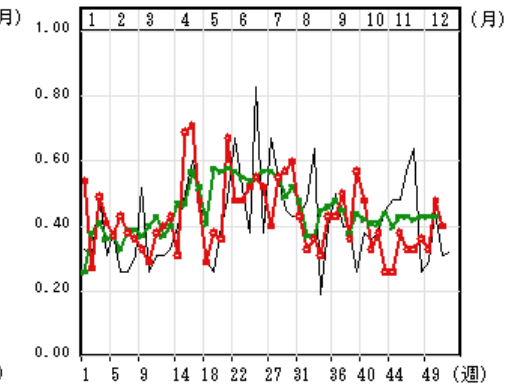
(人/定点) 手足口病



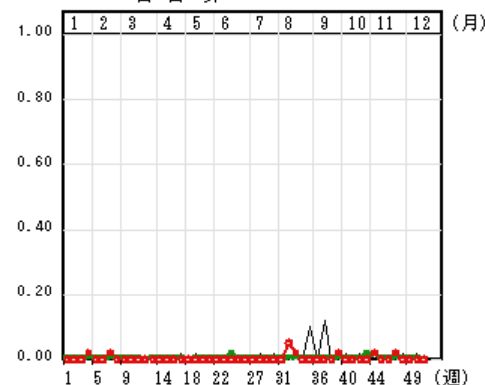
(人/定点) 伝染性紅斑



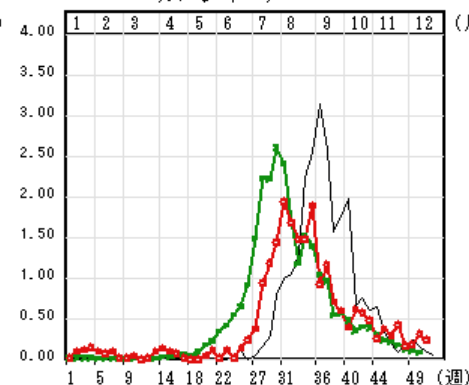
(人/定点) 突発性発しん



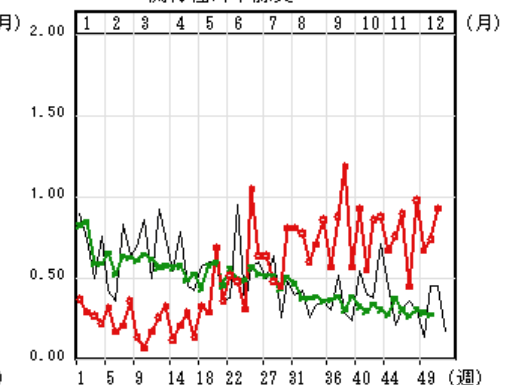
(人/定点) 百日咳



(人/定点) ヘルパンギーナ



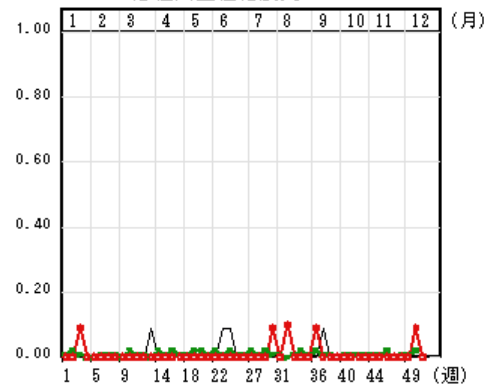
(人/定点) 流行性耳下腺炎



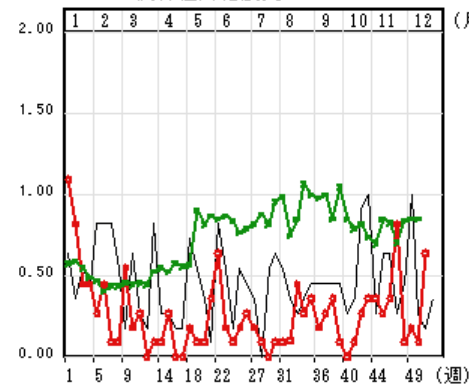
XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2017年第51週、ただし全国は前週)

グラフの説明 ○—○は2017年青森県、——は2016年青森県、×—×は2017年全国

(人/定点) 急性出血性結膜炎

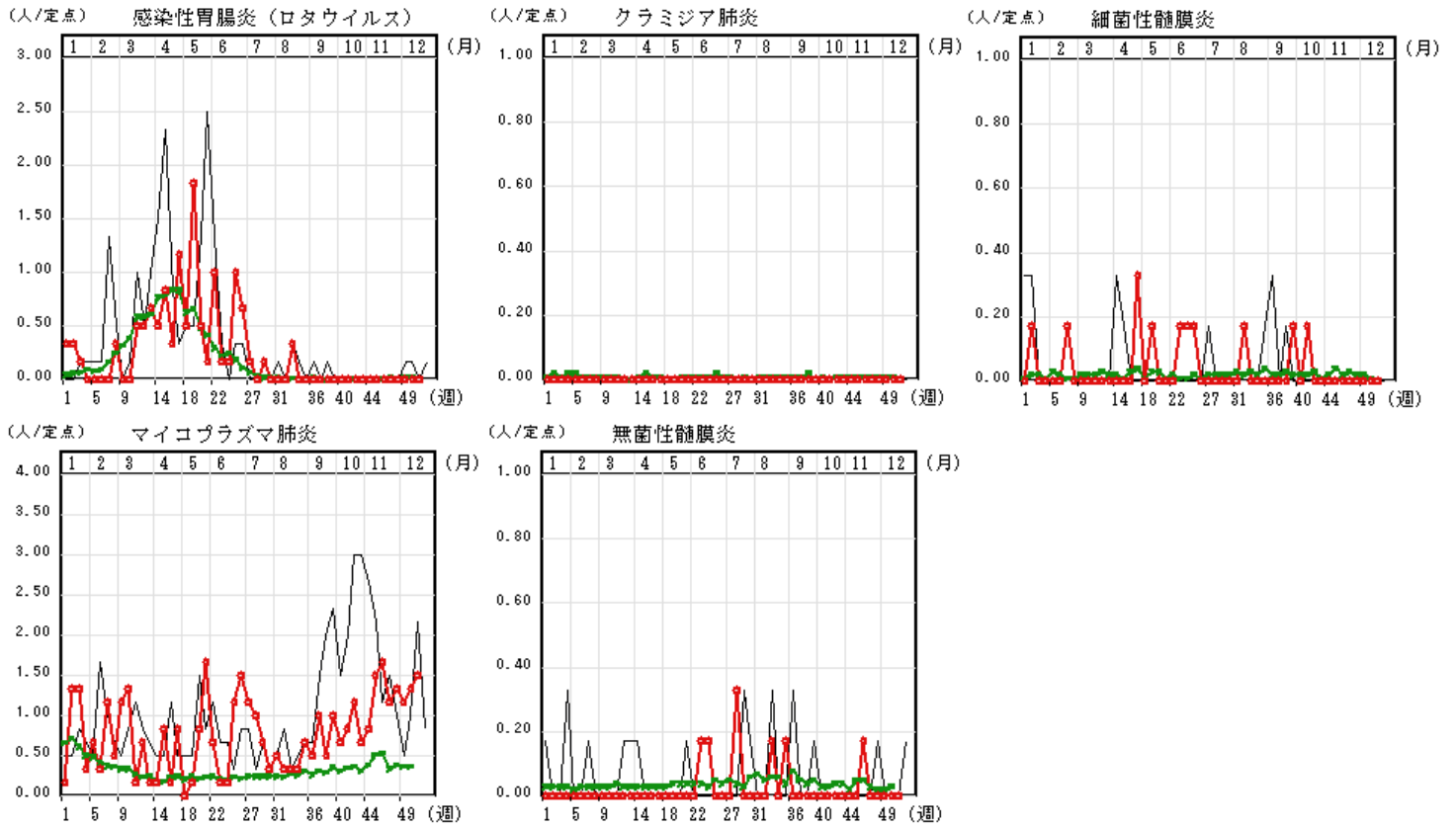


(人/定点) 流行性角結膜炎



XII 基幹定点把握対象疾患週別推移（2017年第51週、ただし全国は前週）

グラフの説明 ○—○は2017年青森県、——は2016年青森県、 ×—×は2017年全国



XIII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成29年第51週
報告はありませんでした。

平成29年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	12月			計 (施設別)	
		1-4週	5-8週	9-12週	13-17週	18-21週	22-25週	26-30週	31-34週	35-38週	39-43週	44-47週	48週	49週		50週
介護・老人福祉関係施設	件数	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	発症者数	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
児童・婦人関係施設等	件数	1	2	1	0	2	0	0	0	1	0	0	1	0	0	8
	発症者数	13	48	14	0	44	0	0	0	15	0	0	20	0	0	154
障害関係施設	件数	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	発症者数	0	43	0	38	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	81
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	1	4	1	1	2	0	0	0	1	0	0	1	0	0	11
	発症者数	13	103	14	38	44	0	0	0	15	0	0	20	0	0	247